

まちづくりの会で出された意見等

1. 「金浜地区復興まちづくりの会」(10月4日開催)における意見

■皆さんからのご意見・ご提案

復興まちづくりについて	・ 国道 45 号を嵩上げしてほしい。 ・ J R 山田線を嵩上げして通行しやすくしてほしい。 ・ 非可住地となる場所に建物が建つ場合と建たない場合では、その背後の可住地への津波被害に違いが生じると思うのでシミュレーションしてほしい。
-------------	---

■主な意見交換の概要

防潮堤や道路等の施設について	Q : 避難道路の嵩上げ高さは何メートルになるのか。	A : 今後、シミュレーションをして必要高さを検討していきます。
	Q : JR 山田線の下を大型車両が通れない場所がある。対策は検討しないのか。	A : JR と線路が低い箇所の嵩上げができないか協議しており、嵩上げによりその下を大型車両が通れるようにしたいと考えています。
	Q : 河川・水路の堤防は嵩上げを考えているのか。	A : 県に要望していきます。
復興まちづくりについて	Q : 金浜から八木沢に抜ける道路の北側に民間業者による宅地開発の話を聞いているが、市の考え方を教えてほしい。	A : 具体的に業者から開発の事前協議がまだないのでお答えできませんが、申請があれば避難先としての活用可否を検討するなど適切に対応します。
	Q : 嵩上げ道路の山側を全部盛土してほしい。	A : 道路のみを嵩上げすることで安全性を高める案であり、その背後を盛土することは考えていません。
事業手法について	Q : 移転先では、市の土地をずっと借りていなければならないのか。	A : 現在の制度ではそうなりますが、今後の制度改正の動向を踏まえて適切に対応していきます。
浸水区域内の土地、建物について	Q : 高台移転の際に、元の土地をどのくらいの価格で買い取ってもらえるのか。	A : 現行制度では被災後の土地の評価額(時価)によることとなりますが、これを改正するよう県とも一緒になり国に要望しているところです。
	Q : 可住地では建築許可はおりののか。	A : 建築許可はありますが、今後のシミュレーション結果を踏まえながら

2. 「地区復興まちづくり便り」に関する意見

- (1) 「地区復興まちづくり便り」でお知らせしているように、現在各地区で「地区復興まちづくりの会」が開催され、今後、地区別の具体的な検討に入ってまいります。そのことについて、あなたの考えをお書きください。

※この項目に対する意見はありませんでした。

- (2) 地区の復興まちづくりに関連して、あなたのお考えをお書きください。

市道（磯鷄一金浜線）を拡幅した方が良い。この道路は、地元の人だけでなく他の地区の人でも利用する道路である。災害時は、車で逃げることも考えなくてはならない。車を乗り捨てて避難すると、その車両の撤去に多大な費用がかかることになる。私は、この通りの近くに住んで直接目の当たりにしたのだが、今回の震災時、この通りが大渋滞を起こし、国道方面から避難できずに津波にのみこまれた車両があった。

(男性)

3. 「復興に向けた計画づくりに関するアンケート調査（7月実施）」の自由記入より抜粋

大分類	中分類	意見
防潮堤等の施設について	防潮堤	決壊堤防を早期修復し、二次災害の防止。堤防は20mにすること。 湾内は堤防充実により波の逃げ道がよくないものとも考えられるので、遊水池となる又は波の逃げ道となる場所が必要ではないか。堤防の再検討を望む。
	河川	今回の津波で感じたことは津軽石の河口の水門を閉じたことにより金浜、津軽石、赤前方面に溢れ出たのではないかと思う。 堤防を高くするより川底を削ったり、堆積物、中洲等の除去など、川底を下げた方が安全で安上がりと思った。
	国道等	国道45号はほとんど機能せず。高台を通る三陸自動車道の早期完成を望む。 早期に金浜～山田方面までの三陸高速道の着工。
	県道、市道	河南中～金浜の市道を45号まで早期完成。 道路をよりよく計画を立ててから住宅を建てるようにする。 通学路の早急な整備。通学路と車道をきちんと分けてもらいたい。 避難所から早いルートで病院へ行けるよう整備して欲しい。 海岸沿いの道路は当然ですが、もっと他のルートの道路整備してほしい。 市道金浜～津軽石馬越までを津波避難道路として緊急車両も通行可能な道路を作してほしい。 金浜から短大へ向かう道路をもう少し広く安全な道路にしてほしい。車の通日も前よりも多くなっている。 JR山田線のガードを無くしてほしい。 今後未来に向け2度と大震災に対応できる道路を作っていただきたい。2車線化にしてもらいたい。
	避難路	八木沢・金浜（国道45号への取付道路）を早期着工し、高小の避難路としても利用。 国道45号からつながる市道金浜～大谷地、金浜～八木沢、金浜～実田～小山田線は生活道路であり避難道路でもあります。 金浜から八木沢への道幅を広げて欲しい。 国道45号から大谷地方面、八木沢方面へ向かう道路を広くし、避難しやすい状況にしてほしい。
	公共施設	公民館、集会所、コミュニティ会館、屯所は1つの建屋に統合し浸水地を避け耐震構造として一時避難所や避難所として利用できるよう施設を一個所へまとめる。 津波で地域のコミュニティセンターが流され、地域の方々が集まる所がないので、早くコミュニティセンターを設置してほしい。 万一の時行政機能がマヒし、復興が遅れるので、市役所を高台に移転する。 高浜小学校の高台移転と避難道の整備。
	公営住宅	宅地造成、公営団地の早急な整備をお願いします。 公営住宅もいいと思いますが、家賃の問題等もあります。 金浜に公営住宅を造ってほしい。年金生活で、もう一度家をたてることはむずかしい。 必ず公営住宅をお願いします。切実です。 老人が安心して住める公営住宅など、よく考えて取り組みをお願いしたい。 個人住宅の再建援助もしくは公営住宅の整備。
復興まちづくりについて	将来像	50年後に日本中から見学に来てもらえるような震災に強い町作りをして欲しい。 震災以前の宮古に戻す、というよりも、住民側の満足を重視して宮古市を進化させて欲しい。 被災地はソーラーパネルや風車を置き発電基地にしたり、被災記念公園とし防災意識につなげるようにしたら良いのでは。
	漁港について	特区を利用した企業誘致（水産業）などを取り入れてほしい。 宮古湾内の養殖漁業者の在り方を考え、グループ又は民間資本を導入して安全雇用と生産が出来るようにする。 また津波は必ずくるのだから、漁業が復興する間に漁業に代わる仕事を設定しておくこと。 漁港を整備したところで、そこに新たな雇用がないならやらないほうが良い。 漁師さん達も高台に住居を、作業場は番屋的な建物に。

大分類	中分類	意見
	復興パターンについて	金浜の海近くに住んでいたが、元の場所へは戻りたくありません。八木沢方面へ避難道があるのでそっちの方へ宅地を作ってもらいたい。
		山田線より内側、津軽石までの山を崩して雑草地を埋め立て宅地の造成地を作れば良いと思います。
		線路の下のカートを広げて、再開発をした方がいいと思います。
		宅地や道路の整備をしてほしい。
		宮古道路の山側の山を崩して宅地を造成し、被災者の宅地として山田線を山側に移動。残土を国道 45 号山側の被災地に埋め立て宅地、店舗用地を造成。
		北海道奥尻の防災の取組みをテレビで見て、なるほどと学べる事が多くありました。奥尻を参考にしたいと思っています。
事業手法について	防災対策	重茂地区に海を監視できるようなライブカメラを設置するとか、近隣市町村と連携をし、海の変化を見ながら、避難を指示するように出来ないだろうか。
		地域の各組織が全く機能せず、日常訓練も何の役にたたなかった。なんの為の各組織かわからない。
		防災無線室や災害対策室等はできるだけ上階へ、災害時に機能出来る体制に。
		浸水区域には避難場所を兼ねたビルを。そこに毛布、タオル、反射式石油ストーブ等多少の救援物資があると良い。
		防災無線が聞こえない地域があるので、全地域で聞こえるようにしてほしい。
		宮古市から放送、又、注意報・警報が聞こえません。仮設に入っている人は皆不安で過ごしています。せめてちゃんと聞こえるよう放送して下さい。
	高台移転	1つの集落を前の状態に近づけた高台移転を希望します。金浜は山をくずして造成して整地することを希望します。
		高台などの津波の被害にあわない場所もよいと思いますが、土地代等の問題が一番ネックとなると思います。
		全壊世帯が多い地域は山を切り崩し宅地にし、代替地を用意してもらえれば有難い。
		高台移転の考えは理想だけど、これが完成する頃には大半の人はもっと上の天国にいるだろう。現実合った計画を一日も早く出して欲しい。
		家は高台に建てること。
		元の土地に戻りたい気もするし、高台に市で安い土地を世話してもらってそこに住みたい気もするし、今のところわからない。
		金浜地域は山を削って整地することも考えられるが、山田線、三陸縦貫道が宅地と山との境を分けておるため、ネックとなっている。
		土地を買い取って貰い高台に用意してもらいたい。
		高台に住宅用地を早期確保。磯鶏ー金浜間の市道の早期整備。
	面的嵩上げ	津軽石地区付近は山田線を高くすることを考えながら整備すれば、広大な宅地と山田線の嵩上げによって防波堤の効果もあろう。
浸水区域内の土地・建物について	個別再建について	建築制限をした方が良くと思うが、リフォームすれば住めるのであれば経済的負担は軽くなるので、一斉に制限はかけられないのかとも思う。
		全て失ってどの様に再建したら良いのか迷っている。このまま公営住宅で一生すごしたら良いのか。60歳代後半でローンも組めない。
	土地の利用	被災した土地を畑や田にして、民間企業が参加しての大型農業をやり、雇用確保は出来ないか。
		山田線より内側、津軽石までの山を崩して雑草地を埋め立て、宅地の造成地を作れば良いと思います。
	売却	被災して建築制限をされた土地の買い取りを国に強く要望して欲しい。
		問題なのは土地代の問題だと思います。（売却できるのか？）
	権利	災害にあったところの土地をどうするのか不安です